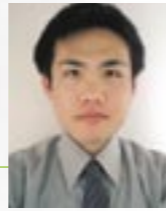


経験することは何よりも大事なこと



2005年 工学部情報工学科卒 会田 知武

Profile

2003年9月 株式会社NS・コンピュータサービスでインターンシップ
2005年3月 工学部情報工学科卒業

私は大学3年の時点で、院に行かずに就職することに決めていました。しかし、その時点で具体的な就職準備などをおこなっていなかった自分は、「そのまま社会に出て行って、ちゃんとやってくれるだろうか?」と不安に襲われたのです。

そんなとき、インターンシップの存在を知り、自分の見聞を広げるために自発的に申し込んでみました。余談ですが、大抵の人は大学2年のときに参加するそうで、3年の僕が行ったのは珍しいことだったそうです。それでも就職部の方は、快くインターンシップ先を紹介してくれました。

インターンシップの初日は、やはり緊張しました。けれども人事担当の人は優しく、また通された職場も和やかなものだったので、自分が深く考えすぎたことに気付かされ、いくぶん緊張が和らいだ状態で仕事をこなすことができました。

それだけではなく、仕事が終わったあとの報告や、会社でのマナーなど、会社で働くうえでのノウハウも教えてもらい、人生経験において確実にプラスとなりました。

そして、この経験は実際に就職活動をおこなって

いるときにも、とてもプラスになったと思います。「会社で働いていた」ということが一種の自信となり、筆記試験では落ち着いて望め、面接試験ではきはきと答えることができたからです。

そして実際に就職してからもその自信は続き、もともと慣れている職場、ということですぐに周りの雰囲気にも溶け込むことができました。

ですので、皆さんも機会があるならば、インターンシップに進んで参加してみることをオススメします。経験することは、自分を成長させる上で何よりも大事なことなのですから。



インターンシップを振り返って



2004年 法学部法政コミュニケーション学科卒 大門 杏子

Profile

2002年9月 北陸ガスでインターンシップ
2004年3月 法学部法政コミュニケーション学科卒業

インターンシップに参加しようと思った当時、それから半年後に始まる就職活動についての具体的なプランを立てることができない状態でした。大学卒業後にどういった分野で働きたいのか、そもそも仕事というものがどういふものなのか、そういったことを真剣に考えなければいけない時期に、インターンシップの募集があり、これを期に自分の進路を考えようと思い、この制度への参加を決めました。

就職に関しては、民間企業で働きたい、しかも社会のインフラを支えているような企業に勤めることで、社会に貢献していきたいと考えていました。そこで、企業や家庭にエネルギーを供給し、社会を支えておられる北陸ガスさんが自分の就職希望する企業のイメージに近かったというのが、北陸ガスさんを選択した理由でした。また、近年、学生時代に思い描いていた仕事に対するイメージと現実とのギャップに悩み、就職後数年で退職してしまう例が多いと聞いていたので、そのようなことは避けたいと思い、少しでも仕事というものを理解できればと考え、その点でもインターンシップはよい経験になると思われました。

2週間、様々な部門で、担当者の方にそれぞれの業務内容を聞いたり、また実際に現場を見させていただいたり、お客様のところへ訪問させていただいたりしました。その中でも、法学部生であるにも関わらず、事務の仕事だけでなく、工場の現場や製造の現場などを体験させていただけたのは、会社の業務への理



社員の方と一緒に工事現場を見学

解を深める助けになりました。

そして、働き始めて一年過ぎた今思えば、そのように会社全体の業務を経験することは、自分の仕事かどういふ意味をもっているのかを把握すること、そして仕事を進める上で一つの物事を深く理解するためにも大変重要なことでした。仕事をできるようになって、その時は自分の仕事とは全く関係ないと思えることでも、後々思わぬ面で役立った、ということが何度かありました。私は現在、運輸会社で総務の仕事に携わっていますが、お客様からの問い合わせに応じることもあり、そういった場面では貨物の流れなどを理解していないと臨機応変に対応することができません。自分の仕事はこれだけだからその事だけでいい、というわけではなく、様々なことを吸収していかなければ仕事できません。前述した、仕事への理想やイメージと現実のギャップに戸惑い仕事を辞めてしまう、というのは、広く経験することに何らかの理由が即時に見出せないことへの不安からも起こるのではないかと思います。その点、インターンシップで予行演習できたことは、仕事を始めた頃にぶつかった悩みを乗り越えるための助けになってくれたと思っています。この場を借りて、ご多忙中このような貴重な経験の場を与えてくださった北陸ガスの方々、そして法学部のインターンシップ実行委員会の方々に感謝いたします。本当にありがとうございました。